

2024（令和 6）年度 研究サマリー

研究会名称	日本女性腎臓病医の会		
代表者所属	京都華頂大学		
代表者氏名	武曾恵理		
研究事業			
「女性腎臓医の活力を社会貢献事業、およびキャリア支援事業を通じて押し上げることで、豊かな腎臓病医療の実現に貢献出来ることを検証する。」			
研究実績			
JSWN は創立 21 年目を迎え、第 21 回総会のみならず、若手支援事業、地域からの世話人参画が活発となった。			
・ 第 21 回総会開催			
・ 学術奨励賞、奨励報告賞の継続。(今年度は基礎、臨床奨励賞に 12 の応募があり、症例賞にも 4 例の報告があり定着した応募があった)			
・ 地域研究会の充実（全地域での地方会が最低年 1 回開催され、こちらは企業の支援が継続して得られており、Web 開催で JSWN の HP に挙げて他地域からの参加が可能となっている）			
・ 年 2 回世話人会の開催の継続。			
1) 総会、地方会の開催			
●総会 第 21 回 JSWN 総会			
当番世話人：森石みさき（特定医療法人あかね会 中島土谷クリニック院長）・西島陽子（香川大学循環器・腎臓疾患地域医療講座・滝宮総合病院）			
日 時：2024 年 6 月 8 日（土）現地開催			
・ 特別講演「標識のない路を行くあなたに」			
田中 純子先生（広島大学理事・副学長）			
・ 2023 年度 JSWN 研究活動奨励賞 授賞式			
・ 2023 年度 JSWN 症例報告論文賞 授賞式			
・ 2022 年度、2023 年度 JSWN 研究活動奨励賞 受賞者経過報告・受賞者講演			
・ 地域活動報告			
● 地域活動支援 後援			
各地域女性腎臓病医の会の開催後援（Web 開催が基本で企業の支援が継続して得られており、各地域からの参加が可能となっている）			
第 7 回九州沖縄女性腎臓病医の会講演会（KSWN） 2024 年 8 月 17 日			
第 31 回中部女性腎臓病医の会（CSWN）2024 年 8 月 27 日 第 32 回 2025 年 3 月 2 日			
第 13 回東北女性腎臓病医の会 2024 年 9 月 3 日			
第 4 回北信越女性腎臓病医の会学術講演会 2025 年 2 月 22 日			



第 13 回 関西女性腎臓病医の会 (WNFK) 2025 年 3 月 1 日

第 28 回 TFD (Tokyo Female Doctor) セミナー 2025 年 3 月 4 日

2) 相互交流・啓発活動:

1. 世話人会の年二回開催 第 1 回 2024 年 6 月 3 日 (水)、第 2 回同 12 月 4 日 (水)

2. JSWN リーフレット作成による各学会場などでの広報、啓発活動

3) 研究活動奨励事業: 若手の女性腎臓医の基礎、臨床研究の支援を行い、その発信をもって社会への腎臓病学の啓発に寄与した。

受賞者:

研究奨励賞

<基礎部門> 白井 陽子 (東京女子医科大学 腎臓小児科)

<臨床部門> 大木 里花子 (東京女子医科大学 移植管理科)

症例報告論文賞

松本 みなみ (京都大学医学部附属病院 腎臓内科)

研究成果 (雑誌掲載)

・ 武曾恵理 「内閣府男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰受賞記念講演録」

青蓮会報第 200 号 (2025 年 1 月 31 日) p10-19

・ 武曾恵理 「科研 C 「女性研究者の活力発揮に寄与する 7 つの要因評価法 (セブンシーズ) の有用性の確立」 研究 キックオフ交流会報告」: 京都華頂大学現代家政学研究第 13 号 2025 年 3 月発刊予定

受賞

代表世話人武曾が、本会を含む女性医師支援活動を評価され、内閣府男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰を受け、総理官邸で令和 6 年 6 月 24 日に受賞式に臨んだ。